

積算基準（単価・歩掛）の公表について （一般土木・港湾漁港編）

1. はじめに

長崎県土木部が発注する土木・港湾漁港工事の積算基準（単価・歩掛）のうち、土木部の独自調査により決定したものを公表するものである。

2. 内 容

1) 単 価

本書には、（一財）経済調査会 発行の「月刊 積算資料」および（一財）建設物価調査会 発行の「月刊 建設物価」（以下「市販公表図書」という。）に掲載されていない建設資材について、独自に市場取引価格の実態を調査し、その結果を基に決定した単価を掲載している。

なお、単価の地域割は、別紙「地区割図」による。

2) 歩 掛

長崎県土木部の歩掛の大半は、国が制定した歩掛をそのまま準用しており、これら歩掛は既に国において市販公表されているため、本書では「市販公表図書」の一覧表を掲載している。

また、当部が独自に制定した歩掛については、個別の入札案件において参考資料内で公表を行う。

3. その他

- 取引事例が著しく少ないため、適正な単価を設定できない地区については、金額欄を〔空欄〕で表示している。また、上記「市販公表図書」に掲載済みの単価については、著作権の都合により金額欄を〔***〕で表示している。
- 「市販公表図書」を発行している両団体【（一財）経済調査会及び（一財）建設物価調査会】の許可を受けずに、本図書と「市販公表図書」の情報を複合させた単価表（電子媒体を含む）を作成し、これを第三者に販売することは、禁じられています。
- 本書の内容に関する質問は、原則として受け付けない。
- 本書は、令和5年4月1日以降に発注する工事から適用する。なお、年度途中で資材価格が著しく変動した場合、本書の単価を変更することもある。

市 販 公 表 図 書 一 覧

長崎県が使用している歩掛		市販公表図書		
歩 掛 名	発 行	図 書 名	発 行	連 絡 先
<ul style="list-style-type: none"> • 土木工事標準積算基準書 (総則・共通編) (河川・参考編) (道路・公園編) • 電気通信設備積算基準書 • 機械設備積算基準書 	長崎県土木部 (非売品)	<ul style="list-style-type: none"> • 国土交通省土木工事積算基準 《国土交通省大臣官房技術調査課 監修》 • 国土交通省土木工事標準積算基準書 〈共通編〉 〈河川・道路編〉 〈電気通信編〉 〈機械編〉 《国土交通省大臣官房技術調査課 監修》 • 国土交通省機械設備工事積算基準 《国土交通省総合政策局建設施工企画課 監修》 	(一財)建設物価調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-15-20 TEL 092-481-0951 FAX 092-451-1064
		<ul style="list-style-type: none"> • 工事歩掛要覧 (土木編 上) (土木編 下) 	(一財)経済調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-7 TEL 092-411-9941 FAX 092-474-0890
<ul style="list-style-type: none"> • 土木工事標準積算基準書 (公園緑地工事標準歩掛) 	長崎県土木部 都市計画課 (非売品)	<ul style="list-style-type: none"> • 工事歩掛要覧 (土木編 下) 	(一財)経済調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-7 TEL 092-411-9941 FAX 092-474-0890
<ul style="list-style-type: none"> • 設計業務等標準積算基準書 	長崎県土木部 (非売品)	<ul style="list-style-type: none"> • 設計業務等標準積算基準書 設計業務等標準積算基準書(参考資料) 《国土交通省大臣官房技術調査課 監修》 	(一財)経済調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-7 TEL 092-411-9941 FAX 092-474-0890
<ul style="list-style-type: none"> • ダム工事積算資料 	国土交通省	<ul style="list-style-type: none"> • ダム工事積算の解説 	(財)ダム技術センター	〒110-0008 東京都台東区池之端2-9-7 TEL 03-5815-4161 FAX 03-5815-4162
<ul style="list-style-type: none"> • ダム工事積算の解説 	(財)ダム技術センター			
<ul style="list-style-type: none"> • 災害復旧工事の設計要領 	(社)全国防災協会	<ul style="list-style-type: none"> • 災害復旧工事の設計要領 	(社)全国防災協会	〒103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町3-11 TEL 03-6661-9730 FAX 03-6661-9733

市 販 公 表 図 書 一 覧

長崎県が使用している歩掛		市販公表図書		
歩 掛 名	発 行	図 書 名	発 行	連 絡 先
・建設機械等損料算定表	長崎県土木部 (非売品)	・建設機械等損料算定表 《建設経済局建設機械課 監修》	(一社)日本建設機械化協会	〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL 03-3433-1501 FAX 03-3432-0289
・港湾・漁港請負工事積算基準	長崎県土木部 (非売品)	・港湾土木請負工事積算基準 《国土交通省港湾局 監修》	(社)日本港湾協会	〒107-0052 東京都港区赤坂3-3-5 TEL 03-5549-9575 FAX 03-5549-9576
		・船舶及び機械製造修理請負工事積算基準	(一社)日本作業船協会	〒100-0006 東京都千代田区有楽1-12-1 TEL 03-3211-8830 FAX 03-3211-8831
		・漁港漁場関係工事積算基準	(社)全国漁港漁場協会	〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 TEL 03-5114-9981 FAX 03-5114-9983
		・工事歩掛要覧 (土木編 下)	(一財)経済調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-7 TEL 092-411-9941 FAX 092-474-0890

※上記図書の発行元では、掲載内容の質問には応じず、図書購入の問い合わせのみ受け付けている。

・市場単価地域割（TCコード）

(A) 本土	(B) 近離島	(C) 遠離島
(01)長崎 (07)松浦 (02)諫早 (09)崎戸・大島 (03)大瀬戸 (13)平戸 (04)島原 (05)県北 (06)東彼杵	(08)高島 (10)松島・池島 (14)県北・田平地区の離島	(11)江ノ島・平島 (21) 対馬(I) (12)宇久・小値賀 (22) 対馬(II) (15)福江島 (16)奈留島 (17)久賀島 (18)杵島 (19)中通島・若松島 (20)壱岐島

() 内の数値は地域別資材（TTコード）の地域番号である。

(A) 本土地域の市場単価は、以下の図書を参考に決定している。

図 書 名	発 行	連 絡 先
土 木 施 工 単 価	(一財)経済調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-3-7 TEL 092-411-9941 FAX 092-474-0890
土 木 コ ス ト 情 報	(一財)建設物価調査会	〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-15-20 TEL 092-481-0951 FAX 092-451-1064

注) 令和5年冬号の平均単価を3月1日より適用しています。

なお、6月1日改定するものについては春号、9月1日改定するものについては夏号、12月1日改定するものについては秋号、令和6年3月1日改定するものについては令和6年冬号の、それぞれ平均単価の適用を予定しています。

単価に大幅な変動が生じた場合、随時改定し、その都度通知します。

・土木工事標準単価（TDコード）

土木工事標準単価は、市場単価と同じ上記図書を参考に決定している。

注) 平成29年秋号の平均単価を平成29年12月1日より適用しています。

令和5年3月1日改定するものについては令和5年冬号平均単価を適用しています。

単価に大幅な変動が生じた場合、随時改定し、その都度通知します。

・単価採用日と適用歩掛の関係

○単 価

- 1) 労務単価は、二省（農林水産省及び国土交通省）共同調査の公共工事設計労務単価を使用しています。
- 2) 機械損料は、原則として令和5年4月1日から令和6年3月31日までの間、令和4年度の機械損料を使用する予定としています。
- 3) 公表図書の[*]**について、市販公表図書の令和5年3月版の平均価格を4月1日より新単価として使用しています。

年度途中で改定を行った単価については摘要欄に改定日を表示しています。その場合は改定を行った月の前月号の市販公表図書の平均価格を採用しています。

（例：9月1日に改定した単価が[*]**表示されている場合は、市販公表図書の8月号の平均価格です。）

なお、端数処理については資材価格が1,000円未満の資材については小数点一位四捨五入、1,000円以上の資材価格については有効桁上位3桁有効（以下切り捨て）としており、生コンクリート単価のみ50円単位で二捨三入、七捨八入の処理としています。

市場単価及び土木工事標準単価については、「市販公表図書」を発行している両団体の単価を平均し、1,000円未満の単価について小数点一位四捨五入、1,000円以上の単価については有効桁上位3桁有効（以下切り捨て）としている。

また、補正値を乗じた単価については、小数点三位を切り捨ての処理としている。

補正値が複数ある場合の合算後の補正値は、小数点三位四捨五入としている。ただし、週休2日補正を行う市場単価（土木工事・港湾工事）については、合算後の補正値の端数処理は行わない。

別紙単価採用期の特記事項に記載する資材については、特記事項の定めによること。

○歩 掛

- 1) 歩掛は、原則として令和5年4月1日から9月30日までの間、令和4年度（10月改定）の積算基準書を使用し、令和5年10月1日以降は、令和5年度（10月改定）の積算基準書を使用する予定としています。

○その他

- 1) 単価・歩掛については、大幅な変動が生じた場合、随時改定し、その都度通知します。

単価採用期の特記事項

○異形棒鋼および鋼材 (H20.4.1策定～)

- ・以下の地域別資材の単価については、全ての地域において「***」としているが、策定月または改定月と同月号の市販公表図書の平均価格を採用しているとともに、内地については長崎地区の単価、離島（壱岐島、対馬Ⅰ、対馬Ⅱを除く）については長崎地区の単価に鋼材の海上運賃(TT0002)を加算した単価、離島（壱岐島、対馬Ⅰ、対馬Ⅱ）については福岡地区の単価に鋼材の海上運賃(TT0002)を加算した単価としている。
(4月1日の策定時には、市販公表図書の4月号の平均単価を採用している。)
(例：9月1日改定の場合には、市販公表図書の9月号の平均単価を採用している。)

TT4501～TT4526 異形棒鋼
TT5112, TT5123 形鋼
TT5132, TT5133 鋼板

○燃料 (H20.7.1改定～)

- ・以下の地域別資材のうち「***」としている単価は、策定月または改定月と同月号の市販公表図書の平均価格を採用している。
(例：9月1日改定の場合には、市販公表図書の9月号の平均単価を採用している。)

TT1001～TT1009 燃料類